



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場会社名 太陽ホールディングス株式会社
コード番号 4626 URL <http://www.taiyo-hd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 英志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役・経理財務部担当 (氏名) 大森 益弘

TEL 03-5999-1511(代表)

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	10,521	0.6	1,310	△29.3	1,318	△28.8	813	△30.4
23年3月期第1四半期	10,457	34.9	1,852	102.2	1,852	114.7	1,169	487.7

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 603百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △110百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	31.98	—
23年3月期第1四半期	45.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第1四半期	42,095		32,956		76.7
23年3月期	42,851		34,186		78.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 32,302百万円 23年3月期 33,490百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	45.00	—	70.00	115.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		45.00	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,500	3.8	2,500	△29.0	2,500	△27.0	1,700	△23.9	66.83
通期	44,500	10.2	5,600	4.1	5,600	5.3	3,800	11.7	149.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	27,464,000 株	23年3月期	27,464,000 株
24年3月期1Q	2,025,566 株	23年3月期	2,025,546 株
24年3月期1Q	25,438,444 株	23年3月期1Q	25,938,474 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) その他の注記事項	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

- ・当第1四半期連結累計期間における世界情勢は、引き続き緩やかな回復基調にありましたが、中東の政情不安に伴う原油価格の高騰やヨーロッパでの財政問題、中国での物価高騰による消費意欲の減退などにより、全体としては、低調に推移しました。日本経済は、3月に起きた東日本大震災の影響による直接的被害に加えて、計画停電の実施などで経済活動に大きな混乱が生じました。また円高の流れは止まらず、景気の先行きは混沌とした状況にあります。
- ・当社グループの関連市場である電子部品業界は、スマートフォンやタブレットPCなどの需要は好調であったものの、パソコン・薄型テレビ市場の需要停滞による在庫調整により、全体として低調に推移しました。
- ・このような状況の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,521百万円（前年同期比0.6%増）となりました。
- ・PWB（プリント配線板）用部材については、販売数量は前年同期を下回り、平均販売単価は急激な円高の影響などにより前年同期比で低下しました。この結果、PWB用材の売上高は7,257百万円（前年同期比10.2%減）となりました。
- ・PDP（プラズマディスプレイ・パネル）用部材を主体とするFPD（フラットパネル・ディスプレイ）用部材の販売は堅調に推移しました。販売数量は前年同期を下回ったものの、主要原材料である銀価格の高騰による平均販売単価の上昇などにより、FPD用部材の売上高は3,094百万円（前年同期比45.9%増）となりました。
- ・利益面については円高によるマイナス影響は大きく、さらに販売数量の減少などにより営業利益率は前年同期の17.7%から12.5%に落ち込みました。この結果、営業利益は1,310百万円（前年同期比29.3%減）、経常利益は1,318百万円（前年同期比28.8%減）、四半期純利益は813百万円（前年同期比30.4%減）となりました。

（製品品目区分による販売実績）

当第1四半期連結累計期間における製品品目別の販売実績は次のとおりです。

	前第1四半期 (百万円)	当第1四半期 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
リジッド基板用部材	6,170	5,427	△743	△12.0
PKG基板用および フレキシブル基板用部材	1,602	1,564	△38	△2.3
ビルドアップ基板用部材	312	266	△46	△14.9
FPD用部材	2,120	3,094	973	45.9
その他	250	168	△81	△32.6
合計	10,457	10,521	64	0.6

セグメントの業績は以下のとおりです(売上高にはセグメント間の内部取引が含まれています)。

① 日本

- ・日本国内に所在する連結会社は生産販売子会社である太陽インキ製造㈱です。
- ・第1四半期は、顧客の震災による生産抑制が行われた影響などを受けて、国内向け・輸出向けともに低調に推移しました。
- ・この結果、売上高は3,236百万円（前年同期比47.4%減）、セグメント利益は406百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

② 中国（含む香港）

- ・中国に所在する連結会社は生産販売子会社である太陽油墨（蘇州）有限公司、主に華南市場向け営業活動を行う販売子会社であるTAIYO INK INTERNATIONAL (HK) LIMITEDおよび太陽油墨貿易（深圳）有限公司です。
- ・中国市場は顧客の在庫調整の影響を大きく受け販売数量は前年同期を下回りました。
- ・この結果、売上高は2,776百万円（前年同期比14.8%減）、セグメント利益は558百万円（前年同期比30.3%減）となりました。

③ 台湾

- ・台湾に所在する連結会社は生産販売子会社である台湾太陽油墨股份有限公司です。
- ・「リジッド基板用部材」の高機能品・汎用品ともに販売数量が低調に推移しました。
- ・この結果、売上高は993百万円（前年同期比21.4%減）、セグメント利益は125百万円（前年同期比35.3%減）となりました。

④ 韓国

- ・韓国に所在する連結会社は生産販売子会社である韓国タイヨウインキ㈱です。
- ・韓国輸出企業の販売が好調だったことなどから比較的好調を維持しました。
- ・この結果、売上高は4,341百万円（前年同期比34.2%増）、セグメント利益は126百万円（前年同期比65.5%減）となりました。

⑤ その他

- ・その他に所在する連結会社はTAIYO AMERICA, INC. およびTAIYO INK INTERNATIONAL (SINGAPORE) PTE LTDです。
- ・ASEAN地域についてはタイ市場を中心に販売数量は前年同期を下回り、他の市場同様、低調に推移しました。
- ・欧米市場は「ビルドアップ基板用部材」などの販売が引き続き堅調に推移しました。
- ・この結果、売上高は685百万円（前年同期比18.3%減）、セグメント利益は57百万円（前年同期比37.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債および純資産の状況

当第1四半期会計期間末における資産、負債および純資産の状況は以下のとおりです。

	前会計年度末 (百万円)	当第1四半期 会計期間末 (百万円)	増減額 (百万円)	大口要因 (前会計年度末との比較)
流動資産	27,675	27,070	△604	現金及び預金約19億円の減少、たな卸資産約12億円の増加
固定資産	15,175	15,025	△150	減価償却費により約2億円の減少
資産合計	42,851	42,095	△755	
負債合計	8,664	9,138	474	支払手形及び買掛金約6億円の増加、未払法人税等約2億円の減少
純資産合計	34,186	32,956	△1,229	第1四半期当期純利益約8億円、配当金支払約17億円、為替換算調整勘定約2億円の減少
負債純資産合計	42,851	42,095	△755	

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月11日の決算短信で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,972	12,029
受取手形及び売掛金	8,792	8,790
有価証券	0	0
商品及び製品	1,860	2,843
仕掛品	185	248
原材料及び貯蔵品	2,075	2,287
その他	905	983
貸倒引当金	△117	△111
流動資産合計	27,675	27,070
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,163	7,006
その他（純額）	5,886	5,867
有形固定資産合計	13,050	12,873
無形固定資産		
投資その他の資産	304	348
固定資産合計	1,821	1,803
固定資産合計	15,175	15,025
資産合計	42,851	42,095
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,326	5,982
未払法人税等	608	407
賞与引当金	255	388
役員賞与引当金	6	22
その他	1,484	1,501
流動負債合計	7,681	8,302
固定負債		
退職給付引当金	206	132
役員退職慰労引当金	112	112
資産除去債務	52	52
その他	612	539
固定負債合計	983	836
負債合計	8,664	9,138

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,134	6,134
資本剰余金	7,102	7,102
利益剰余金	29,724	28,756
自己株式	△5,372	△5,372
株主資本合計	37,589	36,621
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90	76
為替換算調整勘定	△4,188	△4,396
その他の包括利益累計額合計	△4,098	△4,319
少数株主持分	696	654
純資産合計	34,186	32,956
負債純資産合計	42,851	42,095

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	10,457	10,521
売上原価	7,055	7,726
売上総利益	3,401	2,794
販売費及び一般管理費	1,549	1,484
営業利益	1,852	1,310
営業外収益		
受取利息	16	11
受取配当金	7	9
その他	22	22
営業外収益合計	45	43
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	41	32
その他	3	2
営業外費用合計	45	35
経常利益	1,852	1,318
特別利益		
固定資産売却益	—	0
貸倒引当金戻入額	1	—
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産除売却損	2	33
投資有価証券評価損	0	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	31	—
特別損失合計	34	33
税金等調整前四半期純利益	1,819	1,285
法人税、住民税及び事業税	529	465
法人税等調整額	76	△7
法人税等合計	605	457
少数株主損益調整前四半期純利益	1,213	827
少数株主利益	44	14
四半期純利益	1,169	813

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,213	827
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△44	△13
為替換算調整勘定	△1,280	△211
その他の包括利益合計	△1,324	△224
四半期包括利益	△110	603
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△77	593
少数株主に係る四半期包括利益	△33	9

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注2)	合計
	日 本	中 国 (注1)	台 湾	韓 国	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,451	3,259	893	3,022	9,626	831	10,457
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,696	—	370	213	4,280	7	4,288
計	6,147	3,259	1,263	3,235	13,906	838	14,745
セグメント利益	450	802	194	367	1,815	92	1,907

(注) 1. 「中国」の区分は、中国および香港の現地法人です。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国およびその他アジアの現地法人の事業活動を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,815
「その他」の区分の利益	92
セグメント間取引消去	△37
のれんの償却額	△9
その他の調整額	△7
四半期連結損益計算書の営業利益	1,852

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注2)	合計
	日 本	中 国 (注1)	台 湾	韓 国	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,310	2,758	754	4,020	9,844	677	10,521
セグメント間の内部売上高 又は振替高	925	18	239	320	1,504	8	1,512
計	3,236	2,776	993	4,341	11,348	685	12,034
セグメント利益	406	558	125	126	1,217	57	1,275

(注) 1. 「中国」の区分は、中国および香港の現地法人です。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国およびその他アジアの現地法人の事業活動を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利 益	金 額
報告セグメント計	1,217
「その他」の区分の利益	57
セグメント間取引消去	61
のれんの償却額	△2
事業セグメントに配分していない損益（注）	△26
その他の調整額	1
四半期連結損益計算書の営業利益	1,310

（注）主として持株会社（連結財務諸表提出会社）に係る損益です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（6）その他の注記事項

（追加情報）

当第1四半期連結累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）
（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用） 当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しています。
（連結納税制度の適用） 当第1四半期連結累計期間より、連結納税制度を適用しています。